

佐賀県感染症発生動向調査速報

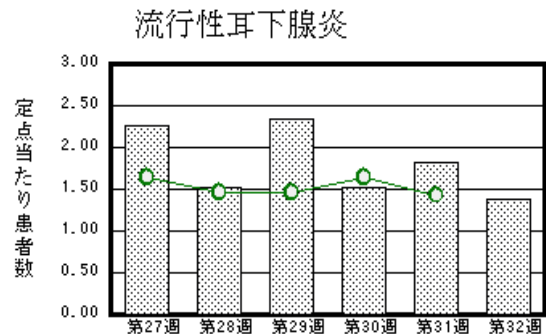
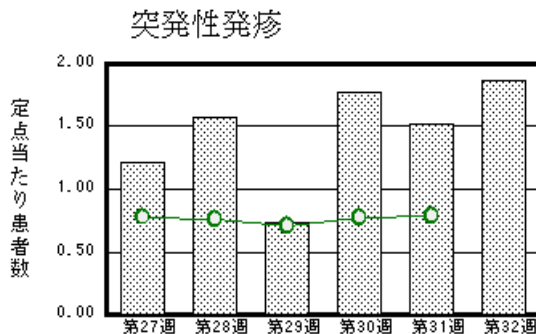
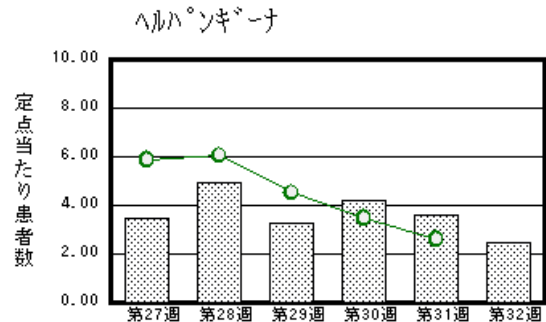
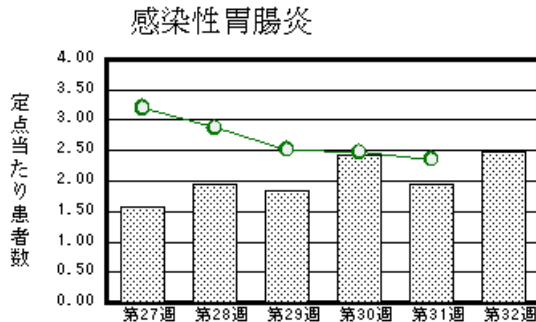
平成17年第32週 平成17年8月8日(月)～平成17年8月14日(日)

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

注目疾患の動向

- 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(57名)、ヘルパンギーナ(57名)、突発性発疹(43名)
流行性耳下腺炎(32名)、水痘(21名)
- 【腸管出血性大腸菌感染症】伊万里保健所管内で1名(O157)の届出がありました。前年同時期と比較して多くなっています。手洗いや食品の温度管理、十分な加熱等一般的な食中毒予防に心がけましょう。詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp/o157/o157.html>



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp>

全国版感染症週報 (DWR) 2005年第30週号(7月25日～7月31日)要点

・ 発生動向総覧	<第30週> インフルエンザの定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
・ 注目すべき感染症	<流行性耳下腺炎> 本年第15週以降は常に過去5年間の同週の平均を上回っている <腸管出血性大腸菌感染症> 第29週の報告数は前週より減少したが、第30週は168例と再び増加した
・ 病原体情報	無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス2005年 / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2005年 / インフルエンザウイルス2005年第26週(6/27～)以降
・ 速報	夏季におけるインフルエンザウイルスAH3型の流行 - 沖縄県 / 中国青海省より帰国した邦人からインフルエンザウイルスAH3型が検出された事例
・ 海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
・ 感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

佐賀県感染症発生動向調査速報

http://www.kansen.pref.saga.jp

佐賀県感染症情報センター

全数届出の感染症 (佐賀県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症 (O157) (三類感染症)	
患者 (住所地)	1名(20歳代女性) (長崎県北保健所管内)*	
無症状病原体保有者	0名	
感染原因・感染経路	不明	
平成17年届出累計	18件39名 (今週1件1名)	
平成16年	同 期	9件21名
	届出累計	22件48名

* 届出医療機関が伊万里保健所管内であったため、佐賀県内届出分として計上

佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成17年第32週

平成17年8月8日 (月)~平成17年8月14日 (日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	佐賀中部 保健所	鳥栖 保健所	唐津 保健所	伊万里 保健所	杵藤 保健所	計	前週	全国 (第31週)
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)								321 0.07
小児科 (23)	RSウイルス 感染症								47
	咽頭結膜熱	3 0.38	1 0.33	4 1.00	9 3.00		17 0.74	23 1.00	1669 0.55
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	2 0.25	7 2.33	1 0.25		1 0.20	11 0.48	17 0.74	1751 0.57
	感染性胃腸炎	14 1.75	19 6.33	3 0.75	5 1.67	16 3.20	57 2.48	45 1.96	7188 2.36
	水痘	2 0.25		7 1.75	11 3.67	1 0.20	21 0.91	23 1.00	2621 0.86
	手足口病	1 0.13	1 0.33	3 0.75	5 1.67	2 0.40	12 0.52	17 0.74	4369 1.43
	伝染性紅斑	3 0.38	1 0.33	1 0.25			5 0.22	5 0.22	827 0.27
	突発性発しん	9 1.13	7 2.33	13 3.25	7 2.33	7 1.40	43 1.87	35 1.52	2416 0.79
	百日咳								36 0.01
	風しん								13 0.00
	ヘルパンギーナ	18 2.25	16 5.33	10 2.50	1 0.33	12 2.40	57 2.48	82 3.57	7929 2.60
	麻しん (成人 麻しんを除く)								16 0.01
	流行性耳下腺炎	9 1.13	16 5.33	5 1.25	1 0.33	1 0.20	32 1.39	42 1.83	4352 1.43
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								24 0.04
	流行性角結膜炎							1 0.25	766 1.19
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50					1 0.17		7 0.01
	無菌性髄膜炎								29 0.06
	マイコプラズマ肺炎				1 1.00		1 0.17	1 0.17	91 0.19
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								2 0.00
	成人麻しん								

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は30週分 (患者報告数)である。

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 五類感染症)

平成17年第32週 平成17年8月8日(月)~平成17年8月14日(日)

インフルエンザ 定点	インフル エンザ (高病原 性鳥イン フルエン ザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルバ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎(オ ウム病を 除く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満					1			2						6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満			1	7	5			30			4			12ヶ月未満								
1歳		1歳		2		8	4	3	1	10			22		2	1歳								
2歳		2歳		2		12	5	2					8		3	2歳								
3歳		3歳		2	1	5	2	2	1				12		7	3歳								
4歳		4歳		3	4	5	3	2					6		4	4歳			1					
5歳		5歳		7	1	7	1	1	1				2		7	5歳								
6歳		6歳		1	1	2		2					3		2	6歳								
7歳		7歳				2									3	7歳								
8歳		8歳			1	1				1					3	8歳								
9歳		9歳				3			1						1	9歳								
10歳~14歳		10歳~14歳			1	4			1							10歳~14歳								
15歳~19歳		15歳~19歳														15歳~19歳								
20歳~29歳		20歳以上			1	1										20歳~29歳								
30歳~39歳																30歳~39歳								
40歳~49歳																40歳~49歳								
50歳~59歳																50歳~59歳								
60歳~69歳																60歳~69歳								
70歳~79歳																70歳以上						1		
80歳以上																								
合計		合計		17	11	57	21	12	5	43			57		32	合計			1			1		
前期計		前期計		23	17	45	23	17	5	35			82		42	前期計		1				1		
当期間/前	***	当期間/前	***	0.74	0.65	1.27	0.91	0.71	1	1.23	***	***	0.7	***	0.76	当期間/前	***		***	***	1	***	***	
増減数		増減数		-6	-6	12	-2	-5		8			-25		-10	増減数		-1	1					

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

